

シーケンス制御による電動機制御技術

概要

シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率性、安全性に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務能力を習得します。

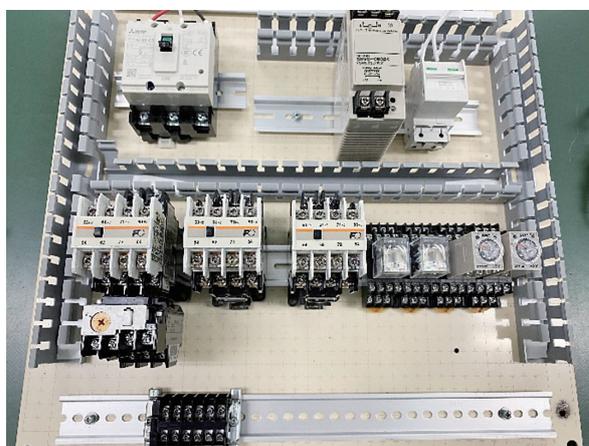
対象者

「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、又は有接点シーケンスの知識を有し、有接点リレーシーケンスによる電動機制御技術を習得したい方

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定 員	受 講 料
4D004	5/24(水)、5/25(木)	9：00～16：00	2	12H	10人	8,000円
4D005	10/25(水)、10/26(木)					
4D006	1/17(水)、1/18(木)					

内 容

- コース概要及び留意事項
 - 訓練コースの概要説明
 - 専門的能力の現状確認
 - 安全上の留意事項
- 三相電動機の概要
 - 三相誘導モーターの原理・構造・始動法（Y-△始動等）
 - 定格（電圧、電流、回転数、トルクなど）
 - 制御機器及び計器
- 連続運転回転
 - 連続運転回転を用いた設計フロー
 - モーターの駆動に適した機器の選定
 - 配線作業、点検及び試運転
- 正逆運転回路
 - 運転回路設計
 - 配線作業、点検及び試運転
- 電動機制御実習
 - 現場に即した実習課題の仕様
 - 制御回路組立ての留意事項
- まとめ
 - 実習の全体的な講評及び確認・評価



三相モータ制御実習盤

使用機器

三相誘導電動機、電磁接触器、サーマルリレー、押しボタンスイッチ、表示灯、テスタ、工具、その他

使用テキスト

自作テキスト

受講者持参品

筆記用具、軽作業ができる服装

講師

北陸職業能力開発大学校 講師

ステップアップ

P.24 能開大
 <シーケンス制御による>
 電動機のインバータ活用技術

受講者 事業主の声

- ・配線BOXの中身が理解できるようになった
- ・実機に触れる時間が多かったのが良かった
- ・体系的な学び直しができた